



2024年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月29日

上場会社名 Genky DrugStores株式会社
コード番号 9267 URL <http://www.genkydrugstores.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤永 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 財務・IR部長 (氏名) 常見 武史

TEL 0776-67-5240

四半期報告書提出予定日 2024年2月2日

配当支払開始予定日

2024年2月27日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第2四半期の連結業績(2023年6月21日～2023年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第2四半期	91,967	9.6	4,387	30.4	4,495	26.2	3,087	36.0
2023年6月期第2四半期	83,874	10.0	3,364	15.2	3,561	13.9	2,271	6.5

(注) 包括利益 2024年6月期第2四半期 3,071百万円 (34.9%) 2023年6月期第2四半期 2,277百万円 (7.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第2四半期	203.32	203.11
2023年6月期第2四半期	149.59	149.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第2四半期	108,300	43,592	40.2
2023年6月期	105,912	40,681	38.3

(参考) 自己資本 2024年6月期第2四半期 43,500百万円 2023年6月期 40,607百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期		12.50		12.50	25.00
2024年6月期		12.50			
2024年6月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年6月21日～2024年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	183,000	8.2	8,300	23.7	8,520	20.3	5,800	21.7	381.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期2Q	15,487,884 株	2023年6月期	15,484,384 株
期末自己株式数	2024年6月期2Q	300,414 株	2023年6月期	300,414 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期2Q	15,186,888 株	2023年6月期2Q	15,182,504 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年6月21日から2023年12月20日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症へ移行されたことにより、社会経済活動の正常化が進む一方で、地政学リスクや原材料価格等の高騰による物価上昇等、景気の先行きは依然として不透明な状態で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは「近所で生活費が節約できるお店」をコンセプトに、地域シェアを高めるためドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、お客様の節約志向に応えるため青果や精肉等の生鮮食品の品揃えを強化するとともに、生活必需品のディスカウントに尽力いたしました。

当第2四半期連結累計期間における新規出店につきましては、R店を愛知県に2店舗、滋賀県に2店舗、福井県に1店舗、石川県に1店舗、岐阜県に1店舗出店し、大型店を5店舗閉店いたしました。また、大型店を3店舗、R店へ改装いたしました。これにより、当第2四半期連結会計期間末における店舗数は、R店362店舗、大型店49店舗の計411店舗となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は919億67百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ80億93百万円（9.6%）増加いたしました。利益に関しましては、経常利益は44億95百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ9億33百万円（26.2%）の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億87百万円と前第2四半期連結累計期間に比べ8億16百万円（36.0%）の増益となりました。

次に、当第2四半期連結累計期間における業態別の売上高を見ますと、「R店」732億88百万円、「大型店」185億34百万円、「その他」1億45百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」631億38百万円、「雑貨」115億71百万円、「化粧品」89億22百万円、「医薬品」76億63百万円、「その他」6億71百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ23億88百万円増加し、1,083億円となりました。その主な要因は有形固定資産が19億70百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ5億22百万円減少し、647億8百万円となりました。その主な要因は未払金等のその他流動負債が6億49百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ29億11百万円増加し、435億92百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況の分析）

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ12億65百万円減少し、40億64百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の営業活動の結果得られた資金は、57億2百万円（前年同期は37億35百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益44億41百万円、減価償却費26億61百万円があった一方で、棚卸資産の増加14億82百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の投資活動の結果使用された資金は、58億52百万円（前年同期は36億11百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出57億10百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間の財務活動の結果使用された資金は、11億15百万円（前年同期は5億54百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入れによる収入58億56百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出70億85百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月23日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,329	4,064
売掛金	3,925	3,978
商品	22,308	23,800
原材料及び貯蔵品	182	173
その他	2,666	2,744
流動資産合計	34,413	34,761
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	52,114	56,850
その他（純額）	12,989	10,225
有形固定資産合計	65,104	67,075
無形固定資産	363	420
投資その他の資産	6,031	6,043
固定資産合計	71,499	73,539
資産合計	105,912	108,300
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,192	22,730
短期借入金	—	300
1年内返済予定の長期借入金	11,242	8,030
未払法人税等	1,039	1,566
契約負債	518	528
賞与引当金	136	132
資産除去債務	66	77
その他	4,920	4,270
流動負債合計	40,116	37,636
固定負債		
長期借入金	20,946	22,929
資産除去債務	3,751	3,729
その他	416	413
固定負債合計	25,114	27,071
負債合計	65,231	64,708

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月20日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年12月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,010	1,016
資本剰余金	6,426	6,432
利益剰余金	33,917	36,815
自己株式	△789	△789
株主資本合計	40,564	43,474
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42	26
その他の包括利益累計額合計	42	26
新株予約権	74	91
純資産合計	40,681	43,592
負債純資産合計	105,912	108,300

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月21日 至 2022年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月21日 至 2023年12月20日)
売上高	83,874	91,967
売上原価	66,744	73,185
売上総利益	17,129	18,782
販売費及び一般管理費	13,764	14,395
営業利益	3,364	4,387
営業外収益		
受取利息	4	3
受取賃貸料	155	162
受取手数料	155	128
その他	83	38
営業外収益合計	399	332
営業外費用		
支払利息	32	43
賃貸費用	102	103
その他	66	76
営業外費用合計	202	224
経常利益	3,561	4,495
特別利益		
固定資産売却益	0	-
新株予約権戻入益	1	3
特別利益合計	1	3
特別損失		
固定資産除売却損	9	2
減損損失	195	55
特別損失合計	205	57
税金等調整前四半期純利益	3,357	4,441
法人税、住民税及び事業税	1,180	1,408
法人税等調整額	△94	△55
法人税等合計	1,086	1,353
四半期純利益	2,271	3,087
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,271	3,087

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月21日 至 2022年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月21日 至 2023年12月20日)
四半期純利益	2,271	3,087
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△16
その他の包括利益合計	5	△16
四半期包括利益	2,277	3,071
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,277	3,071
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年6月21日 至 2022年12月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年6月21日 至 2023年12月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,357	4,441
減価償却費	2,411	2,661
固定資産除却損	9	1
固定資産売却損益 (△は益)	△0	0
減損損失	195	55
新株予約権戻入益	△1	△3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7	△4
契約負債の増減額 (△は減少)	27	10
受取利息及び受取配当金	△4	△3
支払利息	32	43
売上債権の増減額 (△は増加)	△105	△52
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,394	△1,482
仕入債務の増減額 (△は減少)	179	537
未払金の増減額 (△は減少)	662	115
その他	△807	190
小計	4,556	6,511
利息及び配当金の受取額	4	3
利息の支払額	△33	△42
法人税等の支払額	△791	△770
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,735	5,702
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,478	△5,710
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	△43	△135
投資有価証券の取得による支出	—	△5
差入保証金の差入による支出	△36	△35
差入保証金の回収による収入	2	5
その他	△56	29
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,611	△5,852
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	300
長期借入れによる収入	4,597	5,856
長期借入金の返済による支出	△4,952	△7,085
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	11
リース債務の返済による支出	△9	△7
配当金の支払額	△189	△190
財務活動によるキャッシュ・フロー	△554	△1,115
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△430	△1,265
現金及び現金同等物の期首残高	5,438	5,329
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,007	4,064

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(令和6年能登半島地震による影響について)

2024年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、当社グループは、店舗等の一部損傷及び商品の破損等の被害を受けました。被害を受けた資産の主なもの、建物及び構築物、工具、器具及び備品並びに棚卸資産であり、損害額については現在調査中です。

なお、当該地震が財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に及ぼす影響については現時点では合理的に算定することは困難ですが、商品の廃棄、固定資産除却損及び復旧等に係る原状回復費用等の発生が見込まれます。